

交差点、小6男児自転車で横断中はねられ重体 10メートル飛ばされ、頭を打った

2014年9月7日(日)8時32分

5日午後3時50分ごろ、京都市の交差点で、小学6年の男子児童(12)が自転車で道路を横断中、男性会社員(45)運転のワゴン車にはねられた。男児は頭を強打し、病院に搬送されたが意識不明の重体。場は信号機と横断歩道のある交差点。男児は衝突後約10メートル飛ばされ、頭を打ったとみられるという。

9月は、夕暮れ時の歩行者事故に注意

日没時間が早まります

夕暮れから夜間にかけて、交差点での歩行者事故が多く発生

- 道路を横断しようとしている、歩行者・自転車がいることを前提とした、予測運転を
- ライトをこまめにハイビームに切り換え、歩行者・自転車の早期発見
- 特に、右側から横断してくる、歩行者・自転車に注意

対向車線はみ出し、正面衝突事故多発

デイ・ライトで、事故に遭わない、事故を起こさない、防衛運転

ヒヤリ・ハットの経験を思い出そう！

◆足元はもちろん、積卸作業時の安全確認◆

子ども、自転車を見かけたら 徐行し、急な飛び出しなどに十分注意！

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

午後7時、帰宅途中の車にはねられ、女性死亡

2014/09/06

5日午後7時前、熊本県の県道で乗用車が前を歩いていた歩行者をはねました。この事故で近くに住む女性(85)が全身を強く打ち死亡しました。現場は右カーブをぬけた直線道路で乗用車を運転していた市職員の男性は職場から帰宅する途中だったということです。警察は男性を過失運転致死の疑いで調べを進め、詳しい事故の原因を調べています。

緩やかな左カーブ 前の車を追い越そうと スピードの出し過ぎ

乗用車が中央分離帯に衝突、2人死亡

2014年9月8日(月)6時20分

神奈川県で、乗用車が中央分離帯に衝突し、男女2人が死亡した。7日、前の車を追い越そうとした乗用車が、中央分離帯の街路灯に衝突する事故があった。この事故で、運転していた男性(23)と、同乗していた女性(19)が病院に運ばれたが、死亡が確認された。現場は、見通しのいい、緩やかな左カーブだったという。

母親が飲酒運転か…車横転し、長男重体

[2014/9/5 19:05]

4日午後10時半頃、熊本県で母親と子供3人が乗った車が横転する事故があり、長男(7)が意識不明の重体、他の3人もケガをした。運転していた母親からは基準の4倍にあたるアルコール分が検出された。この事故で、車に同乗していた女性の子供3人のうち、長男と長女(6)の2人が車外に投げ出され、長男が意識不明の重体となり、他の3人も軽いケガをした。女性は4日夜、会合で酒を飲み、夫が子供3人とともに迎えに行き帰宅する途中に夫婦ゲンカとなり、女性が夫をその場に残留して車を運転したということで、警察は飲酒運転の疑いで調べる方針。